

令和3年度

事業計画書

公益財団法人京都府公園公社

目 次

事業運営方針	1～2
基本的な取り組み	3～4
事業内容	5～6
事業概要	
公益目的事業の推進	7～12
(1) スポーツ振興事業	7～8
1) スクール事業	
2) 自主活動の支援を目的とした事業	
3) スポーツの普及・振興を目的とした事業	
4) 教育機関との連携事業	
5) 障がい者スポーツの利用促進	
6) スポーツ・緑化基金事業	
7) スポーツ支援事業	
8) 京都府総合型地域スポーツクラブとの連携の充実	
(2) 地域振興事業	8～9
1) 山城総合運動公園	
2) 伏見港公園	
(3) 緑化推進事業	9～10
公園管理の充実	10～12
(1) 適切な運営管理事業	
(2) 施設貸与事業	
(3) 広報事業	
(4) モニタリング	
3. 収益事業	12～14
(1) 収1事業	12～13
1) 収益施設貸与	
2) ファミリープールの管理運営	
3) 駐車場の管理運営	
4) ロッカーの管理運営	
5) 収益を目的としたスクール、イベント事業	
(2) 収2事業	14
○飲食及び物販事業	14
経営基盤の強化	15
事業一覧	16～24

令和3年度事業計画

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

事業運営方針

京都府における都市公園等の効率的な運営管理及び公園緑化、スポーツ・レクリエーション等に関する事業を通して府民の健康で心豊かな生活の向上並びに地域振興に寄与し、「スポーツ振興事業」「地域振興事業」「緑化推進事業」を柱に「山城総合運動公園」「伏見港公園」「府民スポーツ広場」の指定管理者として適正な運営管理に努める。

運営管理にあたっては、京都府総合計画「京都夢実現プラン」、京都府スポーツ推進計画及び京都府公園公社スポーツ・文化振興計画の実現を図るとともに、誰もが親しみ夢広がるスポーツ空間と安心・安全で快適に過ごせる公園空間の運営に努める。

さらに、様々な団体との連携を進め公園機能の活用拡大に取組み、府民の皆さまに楽しんでいただける公園づくりに取り組む。

安心・安全な公園利用を確保するうえで、新型コロナウイルス感染症は特に留意が必要であり、ガイドライン等に基づく感染防止対策を継続的に実施する。

また、京都府公園公社では、第4期指定管理期間の5年目を迎え、次期指定管理への準備を進める。本年度の事業を下記により進める。

- 利用者ファーストのサービス
- 事故ゼロの継続
- スポーツの普及・振興と青少年の健全育成
- 快適な施設環境の提供
- 地域の賑わいの創出
- 災害に強い運営管理と地域防災への対応
- 環境保全への対応

山城総合運動公園では、生涯スポーツの祭典であるワールドマスターズゲームズ2021 関西の2022年延期に伴い、プレ大会の開催（フライングディスク競技、ハンドボール競技）が計画されており、実施準備やスムーズな大会運営のため関係市及び関係団体との協議・調整を進め、大会の成功に向けて取り組む。

また、2021年にはスペシャルオリムピックス近畿ブロック大会が計画されており、大会の成功に向けて連携を深める。

府立京都スタジアムで開催される国際大会等の練習会場等として、施設整備について京都府と調整を進めるとともに、公園内に新設された京都アイスアリーナや隣接する宇治市植物公園、城南衛生管理組合との連携事業に向けて協議を進める。

東京2020オリンピック・パラリンピックの国際的スポーツイベントの機運高揚に向けて創設した「スポーツ緑化基金」を活用した「東京2020オリンピック・パラリンピック記念事業（スポーツ緑化交流事業）」について取り組むとともに、東日本大震災で被災された福島県、岩手県、宮城県の子どもたちと京都府の子どもたちがスポーツ・緑化を通じた交流事業について、新型コロナウイルスの感染状況を見定めながら実施等の協議を行う（被災三県と京都府が福島県に集まり開催）。実施に際しては、オリンピックとの交流など、子どもたちに夢を与える事業として取り組む。

また、冒険の森エリアにおいて、自然林（里山）を活用した人間関係を構築する教育的プログラムや健康づくりプログラムの提供に取り組むとともに新しい体験コンテンツとなるツリーアスレチック施設を供用する。

更に、夏季以外使用していないファミリープールのプールサイドでBBQサービスの提供を民間業者と連携して実施する。こうした取組について、中央広場、ふれあいの森、ファミリー広場などのエリアでは十分な利活用ができていない状況であることから、来園者の満足度向上に資するサービス提供事業を具体化し実施することで入場者の増加につなげる。

公園の半分を占める樹林地の管理については、引き続き専門家による巡回・点検による維持管理に取り組むとともに、森林の危険木の伐採等を行う。

施設改修では、トイレの改修、野球場スコアボードの災害復旧などが計画されているが、公園施設・設備全体の老朽化が進んでおり、利用調整及び安全対策に万全を期すとともに利用停止を招かないよう整備・点検を行う。

伏見港公園では、水泳教室やテニス教室において専門性の高い団体との連携により、参加対象者や日程の拡充を図るとともに、地域団体と連携して学習機会を提供する新たな文化教室等を開催する。

また、障がい者スポーツの普及のため京都障害者スポーツ振興会と連携したイベントを開催するほか、地域活性化に向けた取り組みとして定着してきた「伏見港まつり」をさらに盛り上げるため地域企業、大学、ボランティア団体等より多くの団体と連携の輪を広げていく。

また、国土交通省に登録が予定されている「みなとオアシス」（港版道の駅）事業との連携を強化し、伏見地区の地域活性化に協力する。

様々なイベント実施に際しては新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、安心・安全な公園運営に努める。

3つの公園・広場の運営においては、感染症発生時（新型コロナウイルス感染症、鳥インフルエンザなど）には関係機関と連携して感染の拡大防止に努めるとともに、昨今頻発する異常気象時には施設巡回などによる点検を実施し、管理している施設が機能停止に陥らないよう、事業継続対応に取り組む。

また、地元関連部署との連携と訓練実施などを通して、緊急時及び災害時等における職員の安全意識・スキルの向上を図る。

基本的な取り組み

1. 利用者ファーストのサービス

- (1) 誰もが親しみ夢が広がるスポーツ空間と施設運営に取り組む。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に的確に取組み、安心して利用していただける施設運営に取り組む。
- (3) 府民の多様なニーズに応えた平等なサービスの提供と利用促進を図り、利用者満足度の向上を図る。
- (4) 誰もが利用可能な施設とするため、施設のバリアフリー、ユニバーサルデザイン化の協議を京都府と進める。
- (5) 施設の利便性向上や様々な団体との連携による公園機能の活用拡大、またイベント等の開催により、利用者の拡大を図る。
- (6) 地域フォーラム等の開催により、問題の提起や解決に取り組む。
- (7) 飲食提供事業、レンタル事業を実施し利用者の利便性向上に取り組む。

2. 事故ゼロの継続

- (1) 「安全を何事よりも最優先に」をモットーに、利用者の安全確保を第一に各種施設の巡回や保守点検を確実に行う。
- (2) 全職員が救命関連資格を有した管理体制により、利用者の安心の確保を図る。
- (3) 消防署や警察署等との連携強化を図り、緊急時に備える。

3. 信頼の維持と利用調整

- (1) 関連法令の遵守と個人情報取り扱いに細心の注意を払う。
- (2) 職員研修の充実や委託先の監理の徹底を図り、利用者から信頼される指定管理者を目指す。
- (3) サービスの提供において、平等利用体制を堅持する。
- (4) 施設の公平・平等な利用調整を行う。

4. スポーツの普及・振興と青少年の健全育成

- (1) スポーツ振興事業を展開し、府民のスポーツ参加機会の振興を図る。
- (2) 障がい者スポーツ団体や子育て世代の関連団体を積極的に受け入れる。
- (3) 青少年育成関係者としての職責を全うし、社会参加と規律ある行動を助長して心身とも健全な青少年の育成が図られるように努める。

5. 健康福祉への取り組み充実

- (1) スポーツの普及・振興や世代交流に関する各種事業を京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会や大学等関係団体と連携し、健康福祉の積極的な取り組みを図る。
- (2) 日本赤十字社救急法指導員や応急手当普及員等の資格保有職員による応急手当の普及を図る。

6. ビッグスポーツイベントへの取り組み

- (1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西などの国際的スポーツイベントの延期開催に伴い、プレイベントの開催や競技力向上を目的とした事業（支援事業）を開催する。
- (2) 府立京都スタジアムで開催される国際大会等の練習会場に必要な施設や機能を確保することについて京都府と協議を進める。

7. 快適な施設環境の提供

- (1) 適正な管理と保守点検による快適な施設環境を提供する。
- (2) 専門性・効率性・創造性のある事業者との連携によりサービスの向上を図る。

8. 予防保全型管理の実践

- (1) 緑地環境の保全や快適なレクリエーション空間を維持するため、日常の巡視・点検を強化する。
- (2) 施設の長寿命化を図るため予防保全的管理を実践するとともに、修繕計画に基づいた維持管理を図る。

9. 地域の賑わいの創出

- (1) 地元関係団体等との連携・協力により、本公園を活かした地域づくりへの取組を図る。
- (2) 大規模イベント・行事の誘致、開催により地域の賑わいの創出を進める。
- (3) 民間企業や関連団体等と協働し、公園の魅力の向上と多様なニーズの掘り起しなど公園機能の最大限の活用を進める。
- (4) 地域の防犯活動、校外学習への協力、インターンシップの受入等、地域貢献活動に積極的な参画を図る。

10. 災害に強い運営管理と地域防災への対応

- (1) 広域避難地となる都市公園の機能の維持に努める。
- (2) 災害発生時の対応、感染症等への対応など、マニュアルやBCP計画を整備し、持続可能な運営体制に取り組む。
- (3) 「利用者の安心・安全の確保」を最優先に迅速な応急手当と消防・警察など関係機関との連携強化と実効性を担保した連絡体制づくりのための訓練を実施する。
- (4) 大規模災害時対応やテロ対策等、山城広域振興局、警察、消防等、京都府関係機関との調整を行うとともに、各種訓練や準備作業について協力する。

11. 環境保全への対応

- (1) 自然豊かな樹林地を環境学習等の生涯学習の場として活用するなど、住民との協働（公園ボランティア等）による管理に取り組む。
- (2) 地球温暖化防止や生物多様性保全等、環境保全に配慮した管理運営を目指す。
- (3) 水防施設の適切な維持管理を図る。
- (4) 大規模災害時の物資集積場所として、また、避難所としての対応について京都府と調整を行う。
- (5) 公園の半分を占める樹林地の管理について、引き続き専門家を導入し適正管理に取り組んでいくとともに、自然を活用した教育活動やレクリエーション活動など樹林地の資源活用に向けて取り組む。
- (6) ゴミの持ち帰りやエコ容器の利用（ファミリープール）などゴミ減量化によるSDGsに向けた取り組みを進める。

事業の内容

1. 施設の運営管理業務

(1) 施設運営事業

公園は、府民のスポーツ振興、健康・体力の向上及び文化活動の普及の拠点であり、その設置目的を達成するため、効率的・効果的な管理運営を行う。

また、利用者にとって「安心・安全・快適・平等」な施設運営に努め、スポーツ・レクリエーション等を楽しむ環境の充実と健康づくりを図る。

① 公平・平等な管理運営

すべての来園者に、公の施設である本施設を快適に利用できるよう取り組む。

② 施設の利用承認

抽選による使用決定を前提に、『年間利用調整』『平日優先利用』等を適切に組み合わせ、利用機会の公平・公正を図る。

③ 利用者サービスの向上

利用時間の拡大や開園日の増加などサービスの向上に取り組み、利用促進を図る。

④ 大規模行事の誘致（賑わいの創出）

大規模フェスティバルの誘致や開催、関連団体等と連携し公園機能を有効活用するイベントの実施などに取り組む。

(2) 施設維持管理（適正な管理、保守点検）

府との協定書並びに維持管理基準に従い、また、老朽化した施設の利用停止を招かないよう、京都府との連携により施設の維持管理業務を行う。

① 施設の充実

会社が運営する施設において、利用者が安心・安全で快適に活動していただけるよう、常に点検整備を行う。

② 中・長期的な修繕計画を作成し、府に提案する。

③ 陸上競技場などの公認施設の公認更新について、利用団体等への影響が大きくなるよう京都府と調整を行い進める。

2. その他の取り組み

(1) 利用者満足度を高めるモニタリング

利用者満足度を向上させるため、ホームページやご意見箱から幅広く「ご意見」を収集するとともに、各種手続きについてワンストップサービスの充実を図る。

また、随時「公園利用者意識調査（満足度調査）」を行い、利用者から要望が多いトイレの洋式化などについて京都府に報告し、その実現に努める。

(2) 広報活動の充実

会社が運営する施設や自主事業等の広報について、ホームページやSNS、動画サイトなども活用した広報を進めるとともに、インターネットを活用した広報に関する分析を行い、より効果的な発信を行う。

また、府立高校や地元小中学校に施設利用の案内を送付する。

(3) 近隣施設とのネットワーク

京都府南部地域スポーツ施設連絡会や京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に参加し、スポーツ事業の実施や施設の運営について情報交換を行い、地域でのスポーツの普及振興、府民の健康の維持・増進に取り組む。

また、隣接する京都アイスアリーナや宇治市植物公園、城南衛生管理組合等と協働したイベントの開催等に取り組む。

(4) 京都アイスアリーナの管理等について

管理区域内の法面及び植栽について、維持管理を行う。また、施設設置者（一般社団法人京都スケート、株式会社パティネレジャー）と閉園・臨時休業に関する情報共有、イベントや繁忙期のスケジュール調整など必要に応じて相互調整を行う。

また、それぞれの施設の価値を高め周知するため、繁忙期が違う互いの施設が協働でのイベント開催や広報活動を行う。

(5) 職員の育成

ホスピタリティあふれる公園運営に向けて、職員研修や資格の取得、研修会への参加、OJTの実施によりスキルアップを図り、運営体制の向上・充実を図り、利用者ファーストによるサービスの提供に取り組む。

公益目的事業の推進

府民の皆さまが明るく活気に満ち、生きがいがある社会づくりに向け、充実した環境を活用し、多世代の方々が参加できるプログラムの提供を行い、豊かなスポーツライフと生涯スポーツ・生涯学習社会の実現に取り組む。

目的の達成に向け、スポーツの普及・振興を行う「スポーツ振興事業」、人が集まり地域の活性化を図り、にぎわいを創出するための「地域振興事業」、自然環境の保全、公園緑化の推進と緑化の啓発を行う「緑化推進事業」に取り組む。

スポーツの普及・振興では、スポーツに接する「きっかけづくり」による底辺の拡大、スポーツや運動の日常化、仲間づくりや自主活動の支援を行い、生涯スポーツ社会の実現を目指し充実を図る。

(1) スポーツ振興事業

京都府総合計画、京都府スポーツ推進計画、当公社スポーツ振興計画に基づき、心豊かで明るく活気に満ちた府民生活の実現及び府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現を目指す。

スポーツの普及や健康増進に向け、スポーツ施設や緑地を活かした活動に取り組む。

また、ライフステージやスポーツ参加目的に対応したスポーツサービスを参加しやすい料金で提供し、スポーツの継続化・習慣化を推進し、生涯スポーツ社会の実現を目指す。

実施に際しては、ソーシャルディスタンスの確保や健康チェックなど引き続き行い、感染防止対策を徹底し、安心・安全な環境のもとでスクールを実施する。

1) スクール事業

メニュー・プログラムは、広く府民の方々が参加できるよう多種多様なプログラムを設定し、スポーツに参加するきっかけづくりから自主活動の支援まで、生涯にわたってスポーツに親しみ、健康づくりに取り組める環境づくりを進める。

- ① 幼児期から少年期（4歳～12歳まで）に運動能力や体力の向上を図るとともにスポーツの楽しさを体験できるよう「きっかけ」の場を充実させる。
- ② 中・高年のスポーツ活動では、健康の維持・増進とともに体調管理能力を養い、いつまでも自分の足で歩き続けていくために、運動機能を長持ちさせ、ロコモティブシンドロームを予防し、健康長寿社会の実現に向けての環境整備とプログラムの提供を行う。
- ③ 保育ルールの設置プログラムを今後さらに充実し、女性が参加しやすい環境づくりと参加ニーズの掘り起こしに力を注ぎ、希望あふれる子育て環境に向け取り組む。

（コロナウイルス感染症の状況を見定めつつ再開）

2) 自主活動支援事業

当公社が管理運営する公園を拠点に自主活動しているグループ・団体等に対して、活動を定着・継続していくため、仲間づくりや活動の場の提供、相談など側面的な支援を行う。

3) スポーツの推進・啓発事業

スポーツに接する機会や場の提供を行うことにより、家族や地域の方たちと一緒に身体を動かすことの楽しさを実感し、健康づくりと日常的にスポーツに参加するきっかけとなるよう普及・啓発を行う。

また、「いつでも、どこでも、いつまでも」をテーマに、こどもからシニア世代まで、生き生き活動できるイベントの実施に向けて取り組む。

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の開催機運を盛り上げ、スポーツに参加する機会を広げるためのイベントを関係団体と実施する。

4) 教育機関との連携事業

スポーツ活動の継続を支援するため、学校教育との連携を広げ、子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力の向上を地域で取組み、また指導者の養成・育成を図る。

学校体育と社会体育（太陽が丘スポーツクラブ）の連携事業のモデルケースとなるよう種目の拡大と充実を図る。

また、自然を活用した教育活動について、民間事業者や地元団体と連携し、公共空間の多様な活用を図る事業として実施する。

5) 障がい者スポーツの利用促進

障がい者スポーツの普及・振興を図るうえでは、利用環境を確保する必要があることから、関係団体と実施した現状調査を踏まえ、利用の促進に向けハード・ソフト両面の課題解決に京都府と協議を進める。

また、障がい者と健常者が一緒に活動できるプログラム等の実施に向け、関係団体及び京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会山城ブロック等と協議し、実施に向けて取り組む。

6) スポーツ・緑化基金事業

事前に年度計画を行っている東日本大震災で被災された福島県、岩手県、宮城県の子どもたちと京都府の子どもたちのスポーツ・緑化を通じた交流事業について、新型コロナウイルスの感染状況を見定めながら実施等の協議を行う。（被災三県と京都府が福島県に集まり開催）

また、実施に際しては、オリンピックとの交流など、子どもたちに夢を与える事業として取り組む。

7) 競技力向上の普及・啓発を目的とした事業

スポーツ支援事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに続くワールドマスターズゲームズ 2021 関西に向け、スポーツの機運高揚を図るとともに未来のトップアスリートを生み出すため、感動あふれるスポーツシーンに数多く触れ、またトップアスリートから直接指導を受ける機会を提供する。

実施に際しては、スポーツ団体、障がい者スポーツ団体等が各事業に取り組めるよう、当社が資金や施設面において支援を行う業を実施する。

8) 京都府総合型地域スポーツクラブとの連携の拡充

イベントの協働開催や情報交換など活発な交流を図り、京都府南部のスポーツ人口の拡大と健康の増進に向けて取り組む。

(2) 地域振興事業

「地域の公園」と位置づけ、地域社会との共存・連携・協働体制を構築することにより、京都大作戦、宇治川マラソンなど地元開催の事業推進と地域活性化に取り組む。

また、地域・利用者参加型の管理運営に取り組む。

1) 山城総合運動公園関係

① 京都大作戦の開催（夏の野外コンサート）4日間

- ② 冒険の森事業、BBQ事業など、公園施設の有効活用を図る事業を実施する。
- ③ 自然ゾーンなどを活用し、教育機関と連携した体験事業を実施する。
- ④ 緑のウォークラリー、グルメリレーマラソン、クリスマスラン、パン食い de リレーマラソンなどの多様なランニングイベント、宇治市こどもまつりなどを実施する。
- ⑤ 公園内に新設された京都アイスアリーナや隣接する宇治市植物公園、城南衛生管理組合との事業連携について協議を進める。
- ⑥ 地域で活動している団体などによる公園音楽会（楽器店とのコラボ）など文化事業の開催に取り組む。
- ⑦ 地域関係団体との連携による、季節ごとのまつりの開催に向けて取り組む。
- ⑧ 話題のスポーツやニュースポーツ、ランニングイベント、地域の音楽イベントなど、連携団体と企画・調整を進め、開催に向けて取り組む。
- ⑨ 防災、交通安全イベントなど、関係機関と連携して開催する。
- ⑩ 公園の魅力向上と多様なニーズの掘り起し、府民参画による公園の利活用を推進するため、地域フォーラムの定期的な開催に向けた準備を進める。

2) 伏見港公園関係

- ① 「みなとオアシス」との連携を進める。
- ② 伏見港まつりを地域の各種団体と連携して季節ごとにテーマを持ったイベントを開催する。
- ③ 「ランニング×街頭防犯」という新しいスタイルの健康と安全を育む市民活動としてのパトロールランニングの定着を図る。
- ④ 伏見区で活動しているボランティア団体や地元企業の協力で環境や芸術を学べる教室を開催する。

(3) 緑化推進事業

都市緑化の推進による地球環境の改善や地球温暖化防止に向け、公園緑化の推進と啓発を図る。緑豊かな森への再生による魅力ある公園づくりを進め、自然とふれあう機会の拡充により健全な心身の育成を図る。

また、自然体験学習の実施について、教育機関や民間事業者、地元関係団体との連携により進める。

さらに、親子のふれあいや緑化推進、自然観察など気軽に参加できるイベントを関連団体との連携により事業の拡充を進める。

- 1) 公園の半分を占める樹林地の管理については、引き続き専門家による巡回・点検による維持管理に取り組むとともに、森林の危険木の伐採等を行います。
- 2) 自然ゾーンを活用した新たな遊び場づくりを進めるため、民間業者や関係団体と連携し設営・運用について取り組む。(山城総合運動公園)
- 3) 山城総合運動公園では、公園の約半分を占める自然林の環境を整備することで、生息する数多くの野鳥や飛来する渡り鳥が生息する環境を守る。
- 4) 京都SKYセンター、フォレスターうじ、京都モデルフォレスト協会、公園ボランティア、京都野鳥の会などとの協働による「緑の活動」を進めており、団体間の連携を深めたパークマネジメントを推進する。
- 5) 府民スポーツ広場の自然環境の回復と日陰の確保のため、山城総合運動公園で成長した苗木を利用団体などとともに植樹を行う。

- 6) 伏見港公園は京都市の南西部に位置し総面積は3.74ha、隣接する「伏見みなと公園」と一帯で府民の憩いの場となるよう、「みなとオアシス」との連携を進め公園緑化の推進と緑化の啓発を行っていく。

公園管理の充実

京都府から指定管理者として指定を受けた施設の適切な管理運営を行い、利用者に安心・安全で快適な空間と質の高いサービスを提供する。

新型コロナウイルス感染症に対しては、ガイドラインに基づく徹底した感染防止対策を継続的に実施し、安心・安全な公園運営に取り組む。

(1) 適切な運営管理事業

- 1) 大規模災害時の物資集積場所や被災時の避難収容場所に指定され、災害時における行政との連携を強化する。
- 2) 大規模災害時対応マニュアル、テロ対策、感染症対策等について、京都府関係機関との調整を行うとともに、各種訓練等について協力・実施する。
- 3) 災害発生時の対応、感染症等への対応などマニュアルやBCP計画を整備し、持続可能な運営体制に取り組む。
- 4) 施設利用においては、施設の機能が発揮できるよう関係団体と協議を進める。
- 5) 園内の禁煙・分煙対策の取組みと周知を進める。
- 6) 安心・安全な施設管理や施設老朽化に伴う改善・改修について、競技団体や利用者からの意見をまとめ、指定管理者として京都府への提案と協議を進める。
- 7) 陸上競技場公認検定の更新に向け、競技団体及び行政と調整を進める。
- 8) 公園施設の課題等の情報共有を進めるため、「公園管理システム（公園 Note）」の運用を充実させる。
- 9) 自主事業コンテンツ（専用コンテンツ：山城）の拡充、SNS、動画配信の活用など広報の拡充を図る。
- 10) 施設使用料等の取扱いなど、電子決済を推進する。

(2) 施設貸与事業

京都府から指定管理者として指定を受けた施設の適切な管理運営を行い、利用者に安心・安全で快適な空間と質の高いサービスを提供するとともに公園の施設と設備を有効に活用し、利用促進に努める。

- 1) 施設の効率的・効果的かつ円滑な運営を図るため、施設利用調整基準を定め公平性・公共性・透明性を確保するとともに、山城（広場）と伏見の利用調整の一元化をさらに進める。
- 2) 府立京都スタジアムで開催される国際大会等の練習会場等として、施設整備について京都府と協議を進める。
- 3) スポーツ施設及び自然ゾーンの有効活用により幅広いサービスの提供を行い施設の利用率の向上を図る。
- 4) 施設の空き時間、スペースを活用した利用形態によるサービスの向上を図る。
- 5) 陸上競技場照明設備を活用して利用時間の拡大と平日利用の促進を進める。

- 6) プロスポーツ、プロ興行、展示会などについて、スポーツの普及・振興及び経営基盤の安定のため誘致に力を注ぐ。(日本リーグ女子ソフトボールの誘致など)
- 7) 公園ウエディングやガーデンパーティー、写真撮影など新しいニーズの公園利用を誘致し利用促進を図る。
- 8) 大型物置やロッカー等の拡充や未利用施設の有効活用により、利用者サービスの向上による利用促進を図る。
- 9) レンタル事業者との連携による貸出用品の拡充を図り、イベント開催者への利便向上を図る。
- 10) 伏見港公園において営業時間前の更衣室・シャワールームをランニング・ウォーキングステーションとしての開放に向けて検討する。
- 11) 府民参画による公園の利活用について準備を進める。
- 12) 野外ステージや伏見港公園の自由広場を利用し、京都府内で活動されている音楽グループや高校生軽音楽サークル等の発表の場となるイベント等の開催による新たな来園者の獲得を目指すとともに来園者の方々に楽しんでいただくイベントを開催する。
- 13) 地域振興に係る事業や施設と自然ゾーンを融合したイベントの参画により利用促進を図る。
- 14) ワールドマスターズゲームズ2021関西プレイベント、全日本女子中学生軟式野球大会など、各競技団体による近畿大会など大規模行事の運営サポートを行う。

(3) 広報事業

- 1) マスメディア（広報チラシ、新聞、SNS、HP、動画サイトなど）を活用した自主事業の広報活動を拡充する。
- 2) イベント開催や公園の状況などの情報をホームページやSNSなどにより頻繁に更新を行う。
- 3) facebook、instagram などSNSを活用したリアルタイムな情報の提供や動画配信など公園の魅力の発信を行う。
- 4) インターネットマーケティングによる公園の新たなPR方法と広報効果の分析（山城）など、新たな取組みを進める。
- 5) 日常的なブログの更新による公園の情報・魅力の発信を行う。
- 6) 自主事業専用ホームページ（山城）を充実・活用し、健康づくりへの興味付けと参加へ導く。
- 7) メールマガジンの配信やホームページの携帯サイトなどによる情報発信にも取り組む。

(4) モニタリング

利用者満足度を向上させるため、ご意見箱やホームページから幅広く意見を収集する。

- 1) 「公園利用者意識調査（満足度調査）」を行い、利用者の要望を具体的に検証しサービスの向上に取り組む。
- 2) 来園者以外の公園に関する意識調査を実施し、来園者増への対策を検討する。
- 3) 公園の入退場調査を実施し、来園者の動向を調査する。

（山城総合運動公園における年間を通しての開園（何末年始を除く）の定着による実施検証）

収益事業

(1) 収1事業

駐車場経営、ファミリープール及び地域社会との共存・連携・協働体制を構築し、各種イベント開催を目的に施設を貸与する事業。

また、自然林を活用した体験型コンテンツの運営や未活用の公共空間や遊休期間の施設利用促進を図る事業を実施する。

公益目的事業の充実を図るために、収益事業により安定した経営基盤の確立が不可欠であることから、新たな事業に取組み適切な収益事業を推進する。

1) 収益施設貸与

山城総合運動公園、伏見港公園において、府民にイベントを観覧する機会を提供するとともに、新たなアトラクションの導入・運営を行い、入場料の一部を収益とする。

(1) 大規模イベント等への施設貸与

・夏の野外コンサート（山城総合運動公園）

第2競技場・球技場・陸上競技場等を利用した野外コンサート

京都大作戦 4日間

(2) 自然林を活用した人間関係を構築する教育的プログラムの提供や体験コンテンツの提供

・冒険の森 ツリーアスレチック施設

(3) 地元関連団体との連携によるフリーマーケットや物産展、空き施設や閑散期の駐車場を活用したイベントと物販を組み合わせた企画などの検討を進める。

・フリーマーケット

・ドライブインライブ・シアター 等

(4) 公園機能の活用事業

広大なエリアにある公園施設や広場などの空間を有効活用するため、専門業者と連携し、コロナ禍のなかニーズが高まっているアウトドアサービス（キャンピングスペース等）などのウイズコロナ時代に対応した新しい機能や価値を提供するサービス事業を計画・実施する。

(5) 公園センターロビーなど来園者の使用が少ない施設を最大活用して、VR・ARなどのIT技術を活用した体験型コンテンツの提供、地域と連携した物産品の販売などのサービス提供を計画・実施する。

また、伏見港公園においても「みなとオアシス」登録を契機として、運動施設利用者以外の観光客等が本公園を通過して十石舟乗船や豪川沿いの散策を行っている実態を踏まえ、伏見港公園の機能向上について検討を進める。

2) ファミリープールの管理運営

(1) ウォーターボーイズ公演や公認50mプール de タイムアタック、パドルボード、サップヨガ、スラックラインなどのイベント、またプールサイドを活用しての健康ブースなどの実施などにより利用促進を図る。

(2) 競技用プールや中央広場などイベントや季節限定でしか利用していないエリアを最大限に活用したアトラクションプールなどを検討、実施する。

山城総合運動公園 ファミリープール	造波プール 遊泳・トレーニングプール けい流・子供プール ウォーターボブスレー スライダー	
	大人	1日 1,020円
	高校生	1日 710円
	小・中学生	1日 450円
	幼児	1日 100円
・心身障がい者は、50%減免 ・団体割引あり		

3) 駐車場の管理運営

来園者の利便の向上のため駐車場の管理運営を行う。

(山城総合運動公園及び伏見港公園は有料)

山城総合運動公園	収容台数	約 1,300 台
	普通車	1日 400円
	大型車	1日 1,530円
伏見港公園	収容台数	約 200 台
	普通車	300円～(時間制)

※山城総合運動公園

平成 25 年 4 月から送迎等の短時間利用者を対象に、

同一ゲートからの入退場に限り 30 分未満無料

※伏見港公園

平成 29 年 4 月から事務手続き等の短時間利用者を対象に 30 分未満無料

4) ロッカーの管理運営

山城総合運動公園	プール内	2,040 口
	公園内	50 口
	物 置	4 台 (予定)
	大型ロッカー	4 口 (予定)
伏見港公園	プール・体育館・テニスコート 614 口	

5) スクール、イベント事業

スクール、イベント事業では上級者を対象とするスキルアップスクール等を実施する。

(2) 収2事業

飲食及び物品販売事業

来園者の利便性向上のためレストランや自動販売機による飲食提供及び物品の販売を行う。イベントなどに合わせた営業時間の延長、またファーストフードの自販機の設置やスイーツなどの販売、繁忙期の臨時売店の出店など、利用者ニーズに応えるサービスの提供を行うとともに食のイベントも計画する。

公園施設の有効活用と来園者の利便性向上のため、ファミリープール営業期間外など未活用エリアを利用したB B Q提供事業やアウトドアリビングスペース提供事業などを実施する。

また、利用者サービスの向上に向け、レンタルサービスの充実や自動販売機（飲料）の増設、移動販売車の誘致等を推進する。

飲食提供、物販	山城総合運動公園	食堂 1ヶ所 テイクアウトコーナー 1ヶ所 臨時売店 繁忙日 臨時対応
プール売店	山城総合運動公園	軽食堂 1ヶ所、売店 2ヶ所 4ヶ所で最大8,000人対応
自動販売機	山城総合運動公園	自動販売機 57台 ・飲料 49台 ・アイスクリーム 3台 ・即席麺 2台 ・パン 1台 ・スポーツ用品 1台 ・タバコ 1台
	府民スポーツ広場	自動販売機 4台 飲料 4台
	伏見港公園	自動販売機 18台 ・飲料 15台 ・アイスクリーム 1台 ・即席麺 1台 ・スポーツ用品 1台
弁当販売	山城総合運動公園 伏見港公園	
物品販売	山城総合運動公園 伏見港公園	ラインテープ、スポーツ用品等
飲食提供	山城総合運動公園 伏見港公園	移動販売車、食のフェスタなど

経営基盤の強化

充実した公益目的事業を行う財源を確保するため、公益目的事業とのバランスに配慮しつつ、イベント誘致や飲食物販におけるメニューの多様化、キッチンカーの展開による飲食提供の拡充に加え、未活用の公共空間や遊休期間の施設利用促進を図る事業を実施する。

また、事務の簡素化、経費削減やコスト意識の徹底など組織・体制の再編・改善と収益事業の拡大に努め、将来にわたる安定的な経営（財政）基盤を確立する。

また、コンプライアンスの徹底や公園管理における知識や技能の向上に努めるとともに運営ノウハウの継承と錬磨に努め、安定的に継続可能な組織づくりと人材育成に積極的に取り組む。

上記事業を着実に遂行し、府民からより一層信頼を得るよう公益法人としてふさわしい透明性の高い組織運営に努める。

事業一覧

(1) スポーツ振興事業

1) スクール事業

○児童の健全な育成を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	陸上競技	通年	32
	ジュニアサッカー	通年	37
	ジュニアバスケットボール	春・秋・冬	30
	親子テニススクール	通年	43
	キッズ水泳(火)	春・秋	13
	キッズ水泳(金)	春・秋	14
	キッズ水泳夏季短期	夏2期	11
	ジュニア水泳(火)	春・秋	13
	ジュニア水泳(金)	春・秋	14
	ジュニア水泳夏季短期	夏2期	11
伏見港公園	幼児水泳教室(月)	春・秋・冬	38
	幼児水泳教室(火)	春・秋・冬	39
	幼児水泳教室(水)	春・秋・冬	39
	幼児水泳教室(木)	春・秋・冬	38
	幼児水泳教室(金)	春・秋・冬	39
	小学生水泳教室A(月)	春・秋・冬	38
	小学生水泳教室A(火)	春・秋・冬	39
	小学生水泳教室A(水)	春・秋・冬	39
	小学生水泳教室A(木)	春・秋・冬	38
	小学生水泳教室A(金)	春・秋・冬	39
	春季短期集中水泳I	春	5
	春季短期集中水泳II	春	5
	ベビースイミング	4・5・6月 (月1回)	3
	ジュニアテニス教室A(低学年)(火)	春・秋・冬	39
	ジュニアテニス教室A(低学年)(土)	春・秋・冬	38
	ジュニアテニス教室B(高学年)(木)	春・秋・冬	36
	ジュニアテニス教室B(高学年)(土)	春・秋・冬	38
	キッズテニス(土)	春・秋・冬	38
	体操教室(年少コース)(金)	春・秋・冬	39
	体操教室(年中・年長コース)(金)	春・秋・冬	39
	体操教室(小学生コース)(金)	春・秋・冬	39
	ジュニアバレーボール教室	春・秋・冬	39
	幼児サッカー教室	春・秋・冬	36
小学生サッカー教室	春・秋・冬	36	

【収益事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ジュニアテニスA (火・水・金)	通年	46~47
	ジュニアテニスB (育成クラス 火・水・金)	通年	46~47
	ジュニアテニスC (中学生 火・水・金)	通年	45~46
	ジュニアテニスフリーコースA・B・C (週2回)	通年	90~92
	京都ハンナリーズジュニアバスケットボールスクール	通年	43
	京都ハンナリーズジュニアHIバスケットボールスクール	通年	43
	京都サンガF.C. キッズチダンススクール ・リトルクラス (年中・年長) ・キッズクラス (小学1年生から3年生) ・ジュニアクラス (小学4年生以上)	通年	各 34
	スラックラインクラブ	通年	24
	ダブルダッチスクール	通年	42
	ダンススクール (Hip Hop) ・キッズ ・ジュニア	通年	42
伏見港公園	小学生水泳教室B (月・火・水・木・金)	春・秋・冬	38~39
	ジュニアマスタークラス	春・秋・冬	41
	ジュニアトライアスロン	春・秋・冬	41
	京都ハンナリーズジュニアバスケットボールスクール	通年	36
	京都ハンナリーズジュニアHIバスケットボールスクール	通年	36

○幅広い年齢層の方々の健康の増進を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	テニス (月) (※ 保育ルーム設置)	通年	39
	テニス (水) (※ 保育ルーム設置)	通年	35
	テニス (金) (※ 保育ルーム設置)	通年	40
	テニス (月一夜間)	通年	41
	テニス (水一夜間)	通年	43
	成人水泳 (火) (※ 保育ルーム設置)	春・秋	13
	ヨガ	通年	41
	バドミントン (※ 保育ルーム設置)	春・秋・冬	32
	バレーボール (※ 保育ルーム設置)	春・秋・冬	29
	エアロビクス (※ 保育ルーム設置)	春・秋・冬	35

※新型コロナウイルス感染症の状況を見定めつつ再開

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
伏見港公園	テニス教室（月）	春・秋・冬	36
	成人水泳（月）午後・夜間	春・秋・冬	各36
	成人水泳（火）午前・夜間	春・秋・冬	各37
	成人水泳（水）午後・夜間	春・秋・冬	各37
	成人水泳（木）午後・夜間	春・秋・冬	各37
	成人水泳（金）午前・夜間	春・秋・冬	各37
	らくらく水泳	春・秋・冬	36
	はじめて平泳ぎ・バタフライ	春・秋・冬	37
	ゆるやか健康教室	春・秋・冬	36
	ハワイアンフラ教室	春・秋・冬	20
	らくらくヨガ教室	春・秋・冬	39

【収益事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
伏見港公園	4泳法レッスン	春・秋・冬	36
	ワンデーレッスン	春・秋・冬	41
	エンジョイスイミング（木）	春・秋・冬	37
	エンジョイテニス（水一午前）	春・秋・冬	37
	エンジョイテニス（木一夜間）	春・秋	26
	テニス練習会	春・秋・冬	36

○中高年の健康の維持・増進を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	さわやか健康（月）	通年	38
	さわやか健康（水）	通年	40
	ストレッチ&軽運動（保育ルーム設置）	春・秋・冬	36
	スローエアロビック	春・秋・冬	36
	シニアテニス（月）	春・秋・冬	41
府民スポーツ広場	グラウンド・ゴルフのつどい（火・水）	通年	80
伏見港公園	シニアテニス教室（月）	春・秋・冬	36
	シニアテニス教室（水）	春・秋・冬	34
	アクア&ウォーク（月）	春・秋・冬	36
	アクア&ウォーク（火）	春・秋・冬	37
	シニア健康教室	春・秋・冬	39
	グラウンド・ゴルフ	通年	37

2) 自主活動支援事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名		開催予定時期	
	太陽が丘 ジョギングクラブ	施設の優先利用 ミーティングルームの 無償提供	通年	
伏見港公園	登録テニス大会	施設の優先利用 登録クラブ協議会の 運営サポート	春・秋	2
	登録バレーボール大会		春・秋	2
	登録バドミントン大会		冬	1
	バレーボール審判講習会	施設の優先利用	秋	1
	ゲートボール大会	活動場所の優先提供	通年	
	今日も元気に ラジオ体操!	ラジオ体操定時放送提供 と啓発活動	通年	
	エンジョイ健康クラブ	ニュースポーツの活動	通年	水曜日

3) 教育機関との連携事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名		開催予定時期	
山城総合運動公園	京都府中学校体育連盟連携事業 ・陸上競技 ・サッカー	施設の優先利用 練習機会の拡大 競技力の向上	通年	
伏見港公園	京都府中学校体育連盟連携事業 水泳(競泳) 競技	施設の優先利用 練習機会の拡大 競技力の向上	9月～3月(秋・冬・春)	

4) 障がい者スポーツの利用促進

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会連携事業 ポッチャ体験	冬	..
伏見港公園	障がい者水泳のつどい	春・秋・冬	10

5) スポーツ緑化基金事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期
福島県内施設 ・福島市トヨタタウンアリーナ 国体記念体育館 (バスケットボール) ・十六沼運動公園 (サッカー、ソフトボール) ・飯坂野球場 (軟式野球)	京都府と東北三県(福島県、宮城県、岩手県)の小学生とスポーツ・緑化を通しての交流 ・オリンピックとの交流イベント ・サッカー、ソフトボール、少年野球、ミニバスケットボール でのスポーツ交流	8月13日(金) ～15日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見定めて開催を協議する。

6) スポーツ支援事業

【公益目的事業】

実施団体	事業名	開催予定日
京都府立学校交流ソフトボール競技大会実行委員会	京都府立学校交流ソフトボール大会	7月
京都陸上競技協会	第6回太陽が丘陸上競技場 ナイター中長記録会	9月4日
京都障害者スポーツ振興会	障害者スポーツ発見(伏見)	8月1日
京都府中学校体育連盟	コーチングプログラム IN 太陽が丘	2月
京都府スポーツ少年団 京都府中学校体育連盟 京都府高等学校体育連盟	小学生・中学生・高校生の夏休み期間のスポーツ活動を支援	春休み 夏休み 冬休み 随時

7) 京都府総合型地域スポーツクラブとの連携事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会連携事業 山城ブロック研修会・講習会 など	通年	..

8) スポーツの普及・振興を目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	京都サンガF.C.共催 親子ふれあいサッカー	春・秋	2
	アクアスロン講習会	7月・8月	2
	太陽が丘アクアスロン大会	8月29日	1
	スポーツカーニバル及び関連イベント	10月11日	1
	スポーツレクリエーションフェスタ (京都府レクリエーション協会共催)	5月30日 10月31日	2
	グラウンド・ゴルフ大会	9月	1
	弓道体験会	毎月第3土曜日	12
	関西ワールドマスターズゲームズに向けた普及・連携事業 フライングディスクイベント	春・秋	4
	ノルディックウォーキング	秋	1
	コンディショニングサポート講座	春・秋	2
	陸上競技場無料開放&ミニスクール	1月10日	1
	京都府総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会連携事業	秋・冬・春	..
	ファミリープール内イベント(複数回、複数種目)	8月	..

府民スポーツ広場	みどりが丘グラウンド・ゴルフ大会	5月8日	1
	みどりが丘グラウンド・ゴルフのつどい交流大会	6月8日	4
		10月5日	
		11月9日	
	3月8日		
伏見港公園	スポーツを楽しむ日	春・秋・冬	9
	障がい者水泳のつどい	春・秋・冬	10
	シニアスポーツデー	春・秋・冬	10
	シニア健康講座（京都滋賀体育学会連携）	12月	1
	みなとげんき広場	5月・10月・1月	3
	お外 de ヨガ	5月・10月	2
※スポーツ応援事業	古武術でロコモ予防（京都滋賀体育学会連携）	9月・2月	2
	水泳技術向上練習会	春・秋	1
	中学水泳冬季練習会	11月～	24

(2)地域振興事業

○ 公園の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催時期	連携団体
山城総合運動公園	宇治市こどもまつり	5月30日	宇治市こどもまつり 実行委員会
	京都府宇治警察署交通安全啓発事業連携	5月30日 8月 10月	京都府宇治警察署
	宇治市消防署連携事業（救急連携）	6・7月他	宇治市消防署
	みどりの中 de ミニコンサート	4月29日 10月24日	宇治市福祉サービス公社 宇治市フォークソング愛好会
	Forver Folk ピクニック in 太陽が丘	11月7日	
	春・夏・秋まつり （元気っ子集まれフェスティバル）	5月 8月 10月	グラフィックバード
	S L見学会 J Rふれあいコーナー	5月9日	太陽が丘S L保存会 J R宇治駅
	ミニ機関車 乗車会	5月9日 10月10日	京都府立田辺高等学校
	公園音楽会	5月（4回） 10月10日 11月3日	ふたば楽器店との連携事業
	ファミリープールプレオープン	7月14日	宇治市・城陽市
	京都文教短期大学連携事業	秋	京都文教短期大学
	ワールドマスターズプレイベント 宇治市民スポーツまつり及び関連事業	10月10日	宇治市、城陽市 他 関連団体

山城総合運動公園	京都ご当地グルメリレーマラソン	10月31日	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 京都府スポーツ協会
	ファミリープール内紅葉鑑賞	11月下旬～	
	宇治川マラソン	2月27日	宇治川マラソン実行委員会
	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会連携事業	秋・冬	京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 山城ブロック
	公園ボランティア、SLボランティア活動	通年	
伏見港公園	伏見港まつり OHANA FESTA 5月15日、16日 納涼盆踊り 8月7日 こどもフェスタ 10月17日 ワンダーパーク 3月20日	京都府伏見警察署 京都府伏見消防署 NPO法人伏見観光協会 京都府レクリエーション協会 地元商店 伏見区役所 伏見区地域女性連合会、 OHANA 実行委員会	
	伏見ウォーク&サーチ(伏見探検隊)	10月3日	京都教育大学
	焼いも体験会	11月下旬 2月中旬	伏見の環境を守る会
	We Love Fushimi ドッジボール大会	12月19日	We Love Fushimi ドッジボール実行委員会
	パトロールランニング	月1回	パトラン京都チーム 京都府伏見警察署 京都文教大学
	ガラス絵作り教室	夏休み	宝ホールディングス(株)
	竹とんぼ作り教室	夏休み	NPO法人 竹と緑
	リボンレイ教室	通年(24回)	伏見の環境を守る会
	折り紙教室	通年(12回)	日本折紙協会伏見支部
	伏見人形絵付け教室	夏休み	

○ 近隣の学校や地域、大学と連携した事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	ファミリープールプレオープン	7月14日	1
	職場体験学習 インターンシップ 職場体験演習 ボランティア実践活動 宇治支援学校(地域貢献活動)	春・秋	
伏見港公園	職場体験学習 インターンシップ	通年	

【収益事業】

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ウォーターボーイズ ・京都府立山城高等学校 ・京都市立西京高等学校	8月	1
	50m公認プール de 記録測定会	7月18日	1
	健康ブース	8月	1
	スキンケアコーナー	4月・10月	2
	フリーマーケット	春・秋	8
	スタンドアップパドルボード・サップヨガ	7月・8月	2
	ランバイク体験会・練習会、練習エリアの設営	通年	6
	公園ウェディング、ガーデンパーティー、写真撮影 等	春・秋	・・
	ドローン講習会	..	・・
	冒険の森 ツリーアスレチック施設	通年	・・
	教育的プログラム	通年	・・
	観光庁 誘客多角化実証事業	5月9日	1
	プールサイドバーベキュー (7・8月除く)	通年	・・
	ナイトプール	夏	・・
	フードコート事業	通年	・・
レンタル事業	通年	・・	
伏見港公園	スイムフェスティバル	11月3日	1
	水泳クリニック	11月14日 21日	2
	水泳記録会	3月13日	1
	「みなとオアシス」連携事業	通年	
	フード事業、イートイン、レンタル事業	通年	

(3)緑化推進事業

○緑化の推進と啓発、自然との触れ合いを目的とした事業

【公益目的事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	桜 ウォークラリー等	4月	・・
	緑のウォークラリー (宇治市共催)	秋 開催予定	1
	森のクラフト屋さん	春・秋	6
	夏休み親子クラフト	8月	1
	おりがみヒコーキを作るとぼそう	4・5・11月	5
	ほくほく焼いも!	2月	1
	ツリークライミング	5月30日 6月10日 10月10日	3

山城総合運動公園	探鳥会	5月・9月・3月	3
	水生昆虫を調査!	5月17日	1
	夏の昆虫採集(夜間)	8月1日	1
	緑化のつどい	10月11日	1
	公園ボランティア	毎月第2火曜日	
	S Lボランティア	毎月第2日曜日	
	京都S K Yセンター協働事業(森の活動)	通年	
	フォレスターうじ協働事業(森の活動)	通年	
	京都モデルフォレスト協会(森の活動)	通年	
	環境フェスタ(城南衛生管理組合連携事業)	秋	
府民スポーツ広場	みんなで植樹活動	通年	
伏見港公園	水辺の見学会	6月・9月	2
	タケノコ堀りハイク	春	1

(4)公園機能活用事業

○未活用の公共空間や遊休期間の施設利用促進を図る事業を実施する。

【収益事業】

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	B B Qサービス事業	通年 (ファミリープール期間を除く)	
	アトラクションプール事業	夏季期間	
	アウトドアリビングスペース提供事業	通年	
	ドライブインシアター・ライブ	通年	